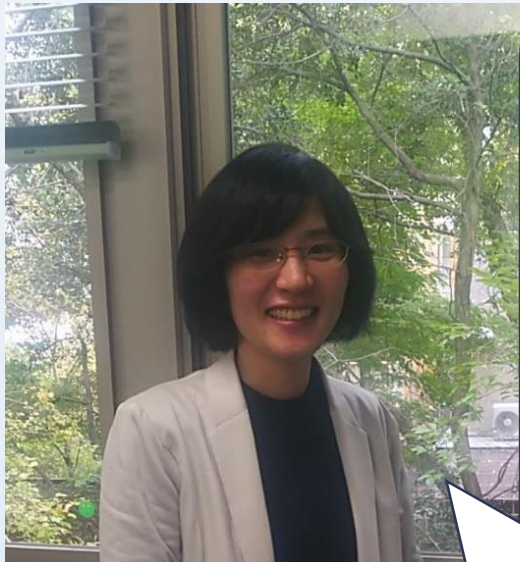


パサージュ57A

日本のカミとホトケを知る

村上 麻佑子(文学部)



1) 講座のテーマは？

皆さんは高校までの授業で、神や仏についてあまり学んできていないのではないのでしょうか。でも実は、ヒトは約4万年前から現在まで、常に聖なる存在である「カミ」とともに歴史を歩んできました。時代と共にカミは様々に変遷し、時に崇られ、時に助けられながら、我々は今も知らぬ間に神や仏の影響を受けて生活しています。この授業では、日本の神や仏についての最先端の研究に触れ、自分の興味のある対象を選んで、その来歴や特徴、歴史的な役割について調査し、自分なりの見解をまとめることを目指します。

2) 講座における学びの特徴は？

まず、研究者の専門書を読み、理解することから始めます。その過程の中で、専門書や文献を調べるスキルを学んでいきます。また実際に自分で原史料を調査し、自分なりの議論を構築することも行います。ディスカッションの中で、相手の意見を尊重し、自分の意見を述べることも取り組みます。

3) 受講生に期待することは？

授業に積極的参加し、史料を読むことや自分の思考力を高めることを楽しんでほしいです。神や仏がたくさんいる奈良の地で、学生生活を始める皆さんの視野が、さらに広がっていく手助けができればいいなと考えています。